The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	デザイン理論 65号　目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2015, 65
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/56313
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

デザイン理論　65/2014秋

目次

学術論文

1930年代金沢の観光都市への転換　小川玲美子　1
――「産業と観光の大博覧会」開催をめぐって ――

20世紀初頭の英国における日本製輸出用キモノの流通と　サワシュ晃子　15
日英業者の相互交渉について

ケース・スタディ・ハウス・プログラムにおける　末包　伸吾　31
クレイグ・エルウッドの空間像　増岡　亮
―― ケース・スタディ・ハウスにみるライフスタイルと
空間表象に関する研究（その２）――

トマス・チッペンデール『紳士と家具職人のための指導書』の　門田　園子　45
シノワズリに関する一考察

ジョージ・ネルソンのオフィス家具デザインにおける特性と変容　矢部　仁見　59
―― 新しい空間への視点とデザイン ――

研究発表要旨（詳細次頁）
書　　評（詳細次頁）
会報76号
投稿規程・執筆要領
編集後記
欧文要旨
『デザイン理論』投稿票ほか
執筆者一覧

表紙デザイン　籔　晶子

研究例会発表要旨

第218回研究例会（2014年５月17日　於：成安造形大学）

ジョージ・ネルソンにおけるオフィス家具デザイン　矢部　仁見　74
── ミッド・センチュリー・モダン・デザインからの変容 ──
ケース・スタディ・ハウスにおける建築家の空間像にみる　末包　伸吾　76
ライフスタイルとその表象

第56回大会（2014年７月26日～27日　於：お茶の水女子大学生活科学部）

大会発表要旨

イギリスの「モダン・ホーム」としての「コテージ」　吉村　典子　78
── ベイリー・スコットの言説と実作例の分析を中心に ──
Henry van de Velde のブリュッセル時代　鶴田　悦子　80
白井晟一建築作品の和室における空間構成について　羽藤　広輔　82
── 天井の形状に着目して ──
〈用〉とは何か　入江　繁樹　84
── 柳宗悦の工藝美学における〈実用性〉概念の位置づけをめぐって ──
河井寛次郎における戦時下の「思想上の転機」　宮川　智美　86
── その背景と展開
第二次世界大戦後における陶芸の国際化の軌跡　土金　康子　88
── ピカソ陶芸の受容と小山冨士夫
西洋と日本の変顔文化　岸岡　千弘　90
Tradition in Motion:　Shinya Maezaki　92
Creating “Jakuchu” with Bamboo and Lacqure　（前﨑　信也）
ニコラウス・ペヴスナーの〈作者不詳の美学〉　近藤　存志　94
── 大量生産時代の芸術的課題 ──
英，米，日の廉価本の表紙デザインの研究と比較　天野　史哉　96
チェコスロヴァキア製マッチラベルに関する考察　中川可奈子　98
1950年代北欧モダニズムと民藝運動との親和性・非親和性　長久　智子　100
デンマーク家具デザインの現状について　多田羅景太　102
── 家具メーカーの動向を中心に ──

シンポジウム発表要旨

シンポジウム「オリンピックとデザイン：1964年東京オリンピックを中心に」　105
オリンピック日本選手団公式服装赤白上下の周辺　安城　寿子　106
60年代デザイン運動と東京オリンピック　伊村　靖子　108
──「ペルソナ」展と「空間から環境へ」展を手がかりに ──
勝見勝のめざしたもの　木田　拓也　110
── 東京オリンピックの視覚伝達システム
東京オリンピックの過去と未来　新名　謙二　112

書　評

Nathan Shedroff, Christopher Noessel 著，安藤幸央・監訳　益岡　了　114
『SF 映画で学ぶインタフェースデザイン
アイデアと想像力を鍛え上げるための141のレッスン』